



恩田だより

令和4年7月
横浜市立恩田小学校
TEL (961) 7651
FAX (961) 6014



学校そのものがコミュニケーションの場だ！

校長 ほうらい きしこ
寶來 生志子

6月11日のスクールオープンデーの保護者の方からの感想です。

久しぶりの参観とても楽しかったです。子ども達の勉強する姿や先生たちの様子を見たり、久しぶりに会うお母さん方にご挨拶したり、今まで当たり前過ぎて気づかなかったのですが、「学校そのものがコミュニケーションの場なんだな。」って思いました。2部制にすることで、昇降口の混雑も気になりませんでしたし、本当に今日はありがとうございました。

子どもたちはもちろん、保護者、地域の皆様にとっての学校の存在価値を再認識させられました。

保護者アンケートでは今年特に力を入れている

「子どもたちが自ら学びたくなる環境になっていませんか。」

「教職員の受容的なかわりは見られましたか。」

の項目については、どちらも9割以上の方からよかったという回答をいただきました。授業の感想等でも励みになる回答が多く、ありがたく嬉しく思いました。お気付きの点も書いてくださっているので、今後の授業で改善していきます。

また、この日は「恩田小学校地域協働本部」の今年度キックオフでもありました。子どもの集中力を高めるため、椅子に防音用のテニスボールをつけているのですが、それを机の脚にもつけるため、あざみ野ローンテニスクラブさんからいただいたテニスボールに切り込みを入れる「ザクザクボランティア」に取り組んでくださいました。

9時から11時半の活動予定でしたが、たくさんの方が力を貸して下さり、2000個があっという間に終わりました。協働本部の皆様、本当にありがとうございました。



今後も、学校そのものがコミュニケーションの場となるよう、教職員一同、環境づくりに取り組んでまいります。皆様のご理解、ご協力、ご支援をお願いいたします。